

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 8日

事業所名 りんくる真栄原

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	8			活動部屋、学習 室、静養室があり、 用によって使い分 けている。	
	2 職員の配置数は適切である	8				
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	6	2		外にスロープがあ る。	スロープはあるが、トイレに手すりはない。 改装も難しい状況。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いる	8				
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	8				
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	8			ホームページ内の 事業所案内ページ に掲載している。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	8				
8 職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	8			定期的に職員研修 を行っている。		
適切な支 援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	8			児童本人の課題を 見直し、保護者様 のニーズも取り入 れながら新しい課 題を作成している。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	8				
	11 活動プログラムの立案をチームで行って いる	8			活動ごとのチーム も編成し、ミーテ ィングで話し合い決 定している。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫 している	8			りんくるの他事業 所の活動内容も参 考にして、児童が 飽きずに楽しめる よう工夫している。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援している	8				
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせ放課後等デイサー ビス計画を作成している	8				
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	8				
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	8			振り返りや気付い た点を日々話し 合っている。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	8			毎日ミーティングで 記録を共有し、支 援に繋げている。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断して いる	8			個別会議を行 い、内容を計画 書に盛り込んで いる。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	8				
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8				
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	8			学校に電話をして確認したり、学校の先生と直接話をして情報共有をしている。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	3	5			事例がない。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	3		計画相談員さんを介して、情報共有をしている。	契約前の担当者会議でしっかり引き継ぎをしていきたい。
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	6	1		事例がない。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	2			対面での研修会に参加し、助言をもらう機会を増やしていきたい。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	6	1	1	他事業所との交流を設けている。	児童センター等で関われる機会を設けたい。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	4	4			市町村の集まりに積極的に参加していくようにしたい。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8			連絡ノートや電話、LINEにより伝え合うようにしている。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	5	3		保護者様向けの研修がある場合には案内している。	今後も研修案内を積極的に行いながら、直接支援できる機会も設けていきたい。
保護者への説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8			電話やモニタリング等で、日々の変化や目標を考えながら助言を行っている。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6	2		コロナ禍が明けたので、保護者会を再開している。	保護者様の意見も伺いながら、定期的に開催していきたい。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	8			苦情を受けた事がないが、保護者様からの要望にはその都度、傾聴、改善を行うようにしている。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8			blogにて、児童の様子や行事等を発信している。	
	35 個人情報に十分注意している	8				
36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	2		年に一度、発表会を開催しており、コロナ禍が明けてからは幅広く招待するようにしている。	発表会にて事業所を更に知ってもらったり、他行事にも招待していく。
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	7	1		継続して利用してくれている保護者様に再度周知する必要がある。	長く継続して利用して頂いている保護者様に、定期的に周知していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8			半年に一度、避難訓練を実施している。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	1	6	1		事例がない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	3		指示書はないが、保護者様としっかり連携を取り対応している。	今後も、保護者様と密に連携を図りながら対応していきたい。
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8			自事業所だけでなく、他事業所とも共有し、対策を話し合っている。		